

公民館情報

山岸伸写真講座の作品を 麻生公民館ギャラリーで展示

これまでに3回開催された山岸伸写真講座で、受講生が撮影した作品を展示します。

▶ 期間 7月1日(火)～7月24日(木)

第1回 天王崎の湖上花火の撮影(令和6年10月)

第2回 市内夕日撮影スポットでの撮影(令和7年1月)

第3回 麻生藩家老屋敷記念館等での和装モデルの撮影(令和7年5月)

山岸伸写真講座とは？

山岸伸さんは、日本写真協会賞作家賞を受賞され、ポートレートや写真集、雑誌撮影など幅広く活躍されている写真家です。これまでに開催した写真講座は、県外からの応募も多く、毎回定員を超える応募がある人気の講座です。



▲ 第3回写真講座の様子



▲ プロカメラマンの山岸伸さん

【問】 麻生公民館 ☎ 0299-72-1573

行方歴史探検 2025

風土記の郷「なめがた」4

～古代浪漫の行方郡家～



【国神社】
所在地：行方市行方

『常陸国風土記』には、653年に「茨城国造、壬生連磨と那珂国造、壬直夫子らが中臣幡織田大夫らに請いて、茨城の地の八里を割き、七百余戸を合わせて別に郡家を置いた」(一部省略)と記されています。「郡(役所)の西は舟付き場や港のある海。東は国社、郡家の南門には一本の榎の大木がある。北西には提賀里。郡の中には大井という寒泉がある」など、場所についての詳細な記述が見られますが、確証がないため特定されていません。旧玉造町井上地内説が有力ですが、国神社を国社と比定する旧麻生町行方地内説など諸説あり、幻の行方郡家に思いをはせるとき、古代への浪漫をかき立てられます。

※郡家とは、飛鳥時代から平安時代に置かれた地方の役所

※常陸国風土記の世界(1999 茨城県立歴史館)、鹿行の文化財第53号(2023 鹿行地方文化研究会)、麻生の文化第29号(1998)、31号(2000)を参考にしています。

【問】 生涯学習課(北浦庁舎) ☎ 0291-35-2111

はい、こちら行方市消費生活センター！

価格が不自然に安いなど、怪しいサイトにはご注意ください！！

【事例】

インターネット検索でヒットしたサイトで、国産米1個あたり4,250円が割引価格で1,275円と書かれていた。米10キログラムを2個購入し、送料込みで4,050円をクレジットカード決済した。注文完了メールが届かないので不安に思い、インターネットの口コミを探したところ、詐欺サイトだという情報があった。サイトに記載の電話番号に電話をしてみたが、使われていないとのことであった。クレジットカード会社に電話で連絡し、カード利用停止を行ったが、他にどうすればよいか。

【解説】

米の価格高騰に便乗した詐欺サイトに関する相談が、複数寄せられています。サイトに表示されている事業者の名称、住所、電話番号などの連絡先をインターネット検索で調べるなどして、不審な表示がないかよく確認をしましょう。事業者の連絡先が明確に表記されていなかったり、無関係の事業者情報など、うその情報が記載されていたりするサイトは、利用してはいけません。「会社概要」「お問い合わせ」「特定商取引法に基づく表記」のページをよく確認しましょう。以下のポイントを押さえておきましょう。

- ① サイト内の日本語が正しく表記されていない
- ② 価格が通常より不自然に安い
- ③ サイト上に事業者の名称、住所、電話番号が明確に表記されていない
- ④ お問い合わせ先のメールアドレスが、フリーメールで電話が通じない



— 不安なときは一人で悩まず、まずはお電話を！ —

【問い合わせ】 行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446
月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～12:00、13:00～16:00



▲相談予約はこちらから